

# 周術期に中止の検討が必要な薬剤の種類と中止時期の目安

周術期には下表を参照して中止時期を決定してください(添付文書、ガイドラインの高侵襲群を参照しています)

	薬品名	～前に中止	一般名	
【ア】	アスピリン	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン	
	アスファネート	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン	
	アリクストラ皮下注	4日 <sup>2)</sup>	フォンダパリヌクスナトリウム	
	アンジュ21、28 [経口避妊剤]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール	
	アンブラーグ	1日	サルボグレラート塩酸塩	
【イ】	イコサペント酸エチル	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
	イグザレルト	24時間 <sup>1)</sup>	リバーロキサバン	
	イスキア	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン	
	イフェンプロジル	2日	イフェンプロジル酒石酸塩	
【エ】	エパキャップ	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
	エパデール	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
	エパデールS	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
	エパラ	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
	エパロース	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
	エビスタ [骨粗鬆症治療剤]	3日 <sup>1)</sup>	ラロキシフェン	
	エフィエント	14日 <sup>1)</sup>	プラスゲレル塩酸塩	
	エリキユース	24～48時間 <sup>1)</sup>	アビキサバン	
	【オ】	オキリコン注	24hr <sup>5)</sup> ～4*日	オザゲレルナトリウム
		オザゲレルNa点滴静注	24hr <sup>5)</sup> ～4*日	オザゲレルナトリウム
オザゲレル錠		1日	オザゲレルナトリウム	
オザゲレン点滴静注		24hr <sup>5)</sup> ～4*日	オザゲレルナトリウム	
オザベン注		24hr <sup>5)</sup> ～4*日	オザゲレルナトリウム	
オパルモン		1日	リマプロスタアルファデクス	
カタクロット注射液		24hr <sup>5)</sup> ～4*日	オザゲレルナトリウム	
【キ】	キサンボン注射用	24hr <sup>5)</sup> ～4*日	オザゲレルナトリウム	
	キャピリン配合錠	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン	
【ク】	クレキサン皮下注	12時間 <sup>2)</sup>	エノキサパリンナトリウム	
	クロピドグレル	14日 <sup>1)</sup>	クロピドグレル硫酸塩	
【ケ】	ケアロードLA	1日 <sup>2)</sup>	ペラプロストナトリウム	
	ケタス	3日	イブジラスト	
【コ】	コートリズム	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール	
	コメリアン	2～3日	ジラセブ塩酸塩水和物	
	コレキサミン	2日	ニコモール	
	コンプラビン配合錠	14日 <sup>1)</sup>	クロピドグレル+アスピリン	
	【サ】	サアミオン	2～3日	ニセルゴリン
サルボグレラート塩酸塩		1日 <sup>2)</sup>	サルボグレラート塩酸塩	
【シ】	ジェミニーナ配合錠 [月経困難症]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール	
	ジピリダモール	2日 <sup>2)</sup>	ジピリダモール	
	ジラセブ塩酸塩	2日	ジラセブ塩酸塩水和物	
	シロシナミン	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール	
	シロスタゾール	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール	
	シロスレット	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール	
	シンフェーズT28 [経口避妊剤]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	
【セ】	セロクラール	2日	イフェンプロジル酒石酸塩	
	ゼンアスピリン	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン	
【ソ】	ソルミラン	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル	
【タ】	タケルダ配合錠	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン	

	薬品名	～前に中止	一般名
【チ】	チクロピジン塩酸塩	10 <sup>2)</sup> ～14 <sup>1)3)</sup> 日	チクロピジン塩酸塩
【ト】	ドメナン	1日	オザゲレルナトリウム
	トラピジル	2～3日	トラピジル
	トリキュラー21、28 [経口避妊剤]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
	ドルナー	1日 <sup>2)</sup>	ペラプロストナトリウム
【ナ】	ナサチーム	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル
【ニ】	ニコモール	1日	ニコモール
	ニセルゴリン	2～3日	ニセルゴリン
	ニトギス配合錠	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン
【ハ】	パイアスピリン	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン
	バッサミン	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン
	パナルジン	10 <sup>2)</sup> ～14 <sup>1)3)</sup> 日	チクロピジン塩酸塩
	バファリン配合錠A	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン
【ヒ】	ビピアント [骨粗鬆症治療剤]	3日 <sup>1)</sup>	バゼドキシフェン
【フ】	ファモター配合錠	7日 <sup>1)2)3)</sup>	アスピリン
	フォポアール21、28 [経口避妊剤]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	デソゲステル・エチニルエストラジオール
	ブラザキサ	2～4日 <sup>1)</sup>	ダビガトランエチキシラートメタンサルホン酸塩
	ブラビックス	14日 <sup>1)</sup>	クロピドグレル硫酸塩
	フリウエル配合錠LD、ULD [月経困難症]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール
	ブリリント	5日 <sup>1)</sup>	チカゲレロル
	プレタール	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール
	プレトモール	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール
	プレマリン [月経困難症等]	28日(目安) [慎重投与]	結合型エストロゲン
	プロサイリン	1日 <sup>2)</sup>	ペラプロストナトリウム
	プロレナール	1日	リマプロスタアルファデクス
【ヘ】	ヘパリン	4hr(静注) <sup>2)</sup> 、 8～10hr(皮下) <sup>2)</sup>	ヘパリン
	ペラサスLA	1日 <sup>2)</sup>	ペラプロストナトリウム
	ペラプロストナトリウム	1日 <sup>2)</sup>	ペラプロストナトリウム
	ペルサンチン	2日 <sup>2)</sup>	ジピリダモール
【ホ】	ホルタゾール	2 <sup>2)</sup> ～3 <sup>3)</sup> 日	シロスタゾール
【マ】	マーベロン21、28 [経口避妊剤]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	デソゲステル・エチニルエストラジオール
	マイトジン	10 <sup>2)</sup> ～14 <sup>1)3)</sup> 日	チクロピジン塩酸塩
	マリレオンN	2～3日	ニセルゴリン
【メ】	メルブラール	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル
【ヤ】	ヤーズ配合錠・ヤーズフレックス配合錠 [月経困難症]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	ドロスピレノン・エチニルエストラジオール
【ヨ】	ヨウリダモール	2日 <sup>2)</sup>	ジピリダモール
【ラ】	ラベルフィュー [経口避妊剤]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
	ラロキシフェン [骨粗鬆症治療剤]	3日 <sup>1)</sup>	ラロキシフェン
【リ】	リクシアナ	24時間 <sup>1)</sup>	エドキサバントシル酸塩水和物
	リマプロスタアルファデクス	1日	リマプロスタアルファデクス
【ル】	ルナベル配合錠LD、ULD [月経困難症]	28日 <sup>6)</sup> (目安)	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール
【ロ】	ロコルナール	2～3日	トラピジル
	ロトリガ	7 <sup>4)</sup> ～10 <sup>2)</sup> 日	イコサペント酸エチル
【ワ】	ワーファリン	3～5日 <sup>2)4)</sup>	ワルファリンカリウム
	ワルファリンK	3～5日 <sup>2)4)</sup>	ワルファリンカリウム

赤字は院内採用薬

裏面につづく

《備考》

血栓症のリスクがあるとされる黄体ホルモン、卵胞ホルモン及び合剤		
薬品名	薬効	添付文書記載
ウェールナラ配合錠	卵胞ホルモン製剤	【慎重投与】 術前又は長期臥床状態の患者  《術前4週中止確保のための手術延期は不要と考えられています》
エストラーナテープ		
エストリール錠、膈錠、デポー		
エストリオール錠、膈錠		
ジュリナ錠		
ソフィアA配合錠・C配合錠		
ダイホルモン・デポー		
ディビゲル		
ブラノバル配合錠		
プリモジアン・デポー		
プロギノン・デポー筋注		
プロゲストン錠		
ペラニンデポー筋注		
ホーリン錠、膈錠、注		
メノエイドコンビパッチ		
ル・エストジェル		
ルテジオン配合錠		
ヒスロンH錠200mg	高用量黄体ホルモン製剤	なし
※抗がん剤として用いられているホルモン剤は記載していません		

- 1) 各添付文書
- 2) 抗血栓療法中の区域麻酔・神経ブロックガイドライン(日本ペインクリニック学会、日本麻酔科学会、日本区域麻酔学会)
- 3) 循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン (2009年改訂版)
- 4) EPA製剤Q&A (持田製薬医療関係者向けサイト)  
★: 前「抗血小板等の中止時期 2014.12.4作成版」より引用
- 5) 投与中止後半減期が0.66h、2時間持続静注後、投与中止から9hr効果が持続 (小野薬品)
- 6) 経口避妊剤、月経困難症治療剤については、添付文書で『禁忌』となっている薬剤。  
【禁忌】手術前4週以内、術後2週以内、産後4週以内及び長期間安静状態の患者

2002年 2月 麻酔科作成  
 2009年 1月 5日 麻酔科・薬剤部改訂  
 2013年 2月 21日 麻酔科・薬剤部改訂  
 2014年 12月 4日 麻酔科・薬剤部改訂  
 2019年 10月 1日 医療安全委員会・薬剤部改訂  
 2020年 10月 16日 医療安全委員会・薬剤部改訂  
 2021年 12月 24日 医療安全委員会・薬剤部改訂